

1 組織名 西徳田 1 区自治会

2 地区の概要

○面積 0.746 k m² ○世帯数 489世帯 ○人口 1,311人

(1) おいたち

平安時代、日光見国志和に属し、弘仁4年(813年)頃、原住民との戦いに勝利を収めた王朝方の文室綿麻呂征夷大將軍が徳丹城を築いた。中世、南北朝時代に、興国2年(1341年)南朝方の河村四郎秀景は、北朝方の敵将出羽の守りを比与鳥の柵に攻め、勝利し、北畠国司よりこの土地を賜る。天正16年(1588年)南部大善太夫信直の領地になり、徳田通に属した。西徳田は当時家数15軒であった。明暦2年(1656年)、北上川に徳田渡舟場が乙部との間に開設された。

明治3年壬申正月には岩手県と改称され、その管内に属す。また古くより東徳田村都一村であり、貞亨の頃に分れて西徳田村となる。明治21年4月法律第1号による町村制は内務大臣の指揮を受け、自治制度が確立、徳田村の発足により、大字西徳田として、昭和30年3月に町村合併するまで続いた。その間、第2次世界大戦を前に生活物資の統制があり、その配給の関係から西徳田部落が東4区、西4区と分割され、昭和55年4月1日から行政区再編によって西徳田1区として発足、現在に至っている。

(2) 特徴、特色

以前は当地区の東を南北に通ずる国道4号線沿い、及び県道矢巾停車場並びに町道西前線に沿って集落が形成されていたが、近年民間開発の造成により都市化現象が進展、また史跡徳丹城の公園、歴史民族資料館が整備され、更に矢巾口周辺から駅に至る沿道には商工関係の立地が進み、一層の都市化が図られている。

平成19年4月に岩手医科大学矢巾キャンパスが開校し、令和元年9月に岩手医科大学附属病院が開院しました。

3 コミュニティ計画

(1) コミュニティ活動方針

①キャッチフレーズ

地域住民の一層の結束を図り、親睦と融和を深める。

②活動目標

- ・ごみの減量、リサイクル資源の回収
- ・伝統芸能の推進

(2) 組織体制及び活動の内容

区 分	活 動 の 内 容
企画広報委員会	コミュニティ計画の策定、総合計画、各委員会の調整、広報、ミニ情報の発行、地域要望の取りまとめ、他の委員会に属さないもの
環境整備委員会	日曜リサイクルの推進、道路・河川愛護、コミュニティ施設整備、防犯防災その他の生活環境整備
保健衛生委員会	保健衛生と健康推進等

区 分	活 動 の 内 容
公民館運営委員会	公民館の維持管理及び事業の計画、生涯学習、各種団体・グループ育成、教養活動の啓発
体育振興委員会	レクリエーション及びスポーツの振興、各種クラブの育成強化
事 務 局	財源の確保、財政計画の策定、会計及び事務処理

(3) 主な事業、年間行事等

主な事業、年間行事名	内 容	担当委員会
ミニ情報の発行	毎月1回以上発行	企画広報委員会
地域内清掃	年3回(春、夏、秋)	環境整備委員会
日曜日サイクルの推進	毎月第1日曜日	〃
ごみ集積所の維持管理	逐次	〃
健康まつり・健康スポーツ	年1回・年10回	保健衛生委員会
世代間交流	年1回(夏祭り)	公民館運営委員会
レクリエーション大会	年1回	体育振興委員会

(4) コミュニティ施設等の整備計画

実施年度	事 業 区 分	事業費	内 容 説 明
令和3年度	ごみ集積所整備事業 コミュニティ活動促進事業	350 390	ごみ集積所新設 リサイクルハウス 増設
令和4年度			
令和5年度			
令和6年度			
令和7年度			

4 資金計画

(1) 収入計画

(単位:千円)

科目	説明	金額				
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
自治会費	5,000円×世帯数	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600
協力金	地区内事業所					
補助金	道路・河川愛護費	90	90	90	90	90
	防犯灯電気料補助	130	130	130	130	130
	防犯灯設置補助	140	140	140	140	140
	ごみ集積所整備補助	180				
	グラウンド整備補助					
その他	雑収入					
合計						

(2) 支出計画

(単位:千円)

科目	説明	金額				
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
会議費	総会、役員会等	270	270	270	270	270
事業費	広報発行費	5	5	5	5	5
	親睦会費	120	120	120	120	120
	各種スポーツ大会費	80	80	80	80	80
	公民館運営費	930	1,010	930	1,010	930
	各班へ活動補助	50	50	50	50	50
	子供会育成会費	100	100	100	100	100
維持管理費	防犯灯電気料	280	280	280	280	280
	防犯灯設置費	280	280	280	280	280
	公園、ごみ集積所	24	24	24	24	24
	管理費	60	60	60	60	60
生活福祉費	健康づくり活動費	50	50	50	50	50
役員手当		730	730	730	730	730
予備費		160	160	160	160	160
合計						

組織図

